

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2003年4月8日

2003年4月6日現在：

3月31日から4月6日までの1週間に於ける同州平均農作業可能日数は、2.3日に過ぎなかった。全州に亘り平年以上の降水量が記録された。降水は農作業を中断させたが、土壌にとり極めて有効であった。土壌水分は Topsoil 並びに Subsoil 共に昨年より良好な状態である。

冬小麦の15%が休眠中である。小麦の生育状態は、Very poor:1%、Poor:7%、Fair:51%、Good:34%、Excellent:7%と発表されており、昨年同期より良い状態である。

春小麦の播種は開始されたばかりであるが、4月6日までに1%の圃場にて播種が完了した。これは昨年より多少早い進捗である。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil				
This week (%)	4	19	69	8
Last week (%)	5	21	68	6
Last year (%)	26	39	33	2
Subsoil				
This week (%)	21	36	41	2
Last week (%)	26	37	36	1
Last year (%)	50	35	15	0

冬小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This month (%)	1	7	51	34	7
Last month (%)	2	9	58	26	5
Last year (%)	4	30	48	16	2

Source: Montana Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートに関するご質問、お問い合わせは下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)